

【別紙2】カリキュラム概要

	自助講座	共助講座	女性防災リーダー育成講座	つながるカレッジねりま防災コース	小学生向け講座	福祉事業所向け防災講座	保育事業所向け防災講座	中高層住宅向け防災講座	乳幼児の保護者向け防災講座	風水害講座	防災講演会
概要	地震防災を始めとした自然災害に対する自助対策等を学ぶ	地震防災を始めとした自然災害に対する共助を学ぶ	地域防災における女性の参画拡大を推進し、災害時における女性の視点・ニーズを取り入れた防災体制づくりを構築するため、女性防災リーダーとなりうる人材を育成する講座。	幅広い知識や技術を習得し、区民防災組織等で活動する人材を育成する講座。自助講座ほかねりま防災カレッジの受講（6講座程度）に加えて、以下のテーマを詳しく学ぶ。第1回 区民防災組織 第2回 コミュニケーション など	子どもたちが防災に関する基礎的な知識の習得を図るとともに、「自分の身は自分で守る」ことの大切さや防災工作などを通じて学んだことを発信する講座。	福祉事業所における防災対策の重要性を学び、各事業所での防災対策の改善や取組みを促す講習会。	保育事業所における防災対策の重要性を学び、各事業所での防災対策の改善や取組みを促す講習会。	大地震発生時における中高層住宅特有の被害を最小限にするための知識等を学ぶ講習会。	乳幼児のいる家庭ならではの防災対策を学ぶ講習会。	風水害に関する基礎知識や備えを学ぶ講習会。	広く災害対策に関する自助を学ぶ講習会。
対象者	防災の基礎を学びたい方 (区内在住・在勤)	防災の基礎を学んだ後、スキルアップを図りたい方 (区内在住・在勤)	多様な視点での防災を学びたい方 (区内在住・在勤)	災害時に区民防災組織等で活動しようとする方 (区内在住・在勤)	小学4年生から6年生 (区内在住・在学)	区内在住・在勤の対象事業所	区内在住・在勤の対象事業所	中高層住宅の住民、管理人、所有者および管理会社 (区内在住・在勤)	乳幼児の保護者 (区内在住・在勤)	風水害対策を学びたい方 (区内在住・在勤)	災害対策を学びたい方 (区内在住・在勤)
講習回数 講座時間	○平日コース (3H×1日制×2回) ○週末コース (3H×1日制×2回) ○アーカイブ	○平日コース (3H×1日制×2回) ○週末コース (3H×1日制×2回)	4H×1回	つながるカレッジ専用講座 2H程度×2回	3H×1日制×5コース	3.5H×1回	3H×1回	2H×2コース	平日コース (1.5H×1回) 週末コース (1.5H×1回)	1.5H×1回 ○アーカイブ	1.5H×1回 ○アーカイブ
定員	各コース40名程度	各コース40名程度	50名程度	20名程度	各コース50名程度	50名	80名	各コース40名程度	各コース40名程度	50名	会場100名 オンライン50名程度
留意点	<オンライン> 各回集合型研修と同時にオンラインによる受講体制を整備する。		・保育室を設置。 (定員10名) ・過去の災害で被災地支援を行った民間企業を講師に招くなど、多角的な視点で防災体制づくりの構築を図る ・1時間講演+2時間で演習または防災啓発グッズの作成など	第1～6回は、自助講座・共助講座ほか、ねりま防災カレッジで実施する講座への出席で受講とみなす。第7・8回は、つながるカレッジねりま専用の講座として概要の2テーマで講座を実施する。	・夏休み期間（7月下旬から8月末まで）に実施する ・夏休みの自由研究の一助となるような講座とする。			平日1回 週末1回  <オンライン> 各回集合型研修と同時にオンラインによる受講体制を整備する。	<オンライン> 各回集合型研修と同時にオンラインによる受講体制を整備する。 週末コースはオンライン受講のみの実施とする。	<オンライン> 各回集合型研修と同時にオンラインによる受講体制を整備する。	地震防災にまつわる自由なテーマ設定のもと、外部講師を招いて広く自助について普及啓発を行う。 <オンライン> 各回集合型研修と同時にオンラインによる受講体制を整備する。